



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月30日

上場会社名 いちよし証券株式会社  
 コード番号 8624 URL <https://www.ichiyoshi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 玉田 弘文  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役 財務・経営部門管掌 (氏名) 山崎 昇一  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-4346-4526

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,182	9.5	3,792	10.1	381		365		401	
2020年3月期第1四半期	4,618	22.1	4,220	24.0	239		218		194	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 296百万円 ( %) 2020年3月期第1四半期 188百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	11.15	
2020年3月期第1四半期	4.66	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	46,470	27,894	59.9
2020年3月期	43,530	28,772	65.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 27,821百万円 2020年3月期 28,694百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		16.00		16.00	32.00
2021年3月期					

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、業績予想を開示していないため、配当予想額は未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は、証券市場の変動に大きな影響を受ける状況にあり、その業績予想を行うことは困難であるため記載しておりません。それに代えて四半期毎の決算速報値を開示しております。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	42,431,386 株	2020年3月期	42,431,386 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	6,434,079 株	2020年3月期	6,434,008 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	35,997,344 株	2020年3月期1Q	41,635,421 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は「3. 2021年3月期の連結業績予想」に記載した理由により、配当予想額についての記載を行っていません。

添付資料の目次

1．経営成績等の概況	.....	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	.....	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	.....	P. 4
2．四半期連結財務諸表及び主な注記	.....	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	.....	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	.....	P. 7
四半期連結損益計算書		
第1四半期連結累計期間	.....	P. 7
四半期連結包括利益計算書		
第1四半期連結累計期間	.....	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	.....	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)		
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)		
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)		
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)		
3．補足情報	.....	P. 10
<u>2021年3月期 第1四半期連結業績報告</u>		
(1) 受入手数料	.....	P. 10
(2) トレーディング損益	.....	P. 10
(3) 連結損益計算書四半期推移	.....	P. 11
<u>2021年3月期 第1四半期個別業績報告</u>		
(1) 株券売買高(先物取引を除く)	.....	P. 12
(2) 引受け・募集・売出しの取扱高	.....	P. 12
(3) 自己資本規制比率	.....	P. 12
(4) 役職員数	.....	P. 12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(以下、当期)の日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、急速に悪化しました。しかし、企業の生産活動の再開や、緊急事態宣言の解除に伴う個人消費の持ち直しの動きから、当期末に向けて景気悪化の下げ止まりが見られました。世界経済も、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行で、厳しい状況でしたが、各国の政策対応の効果が見えてつあります。

日本の株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の縮小を懸念した売りが止まり当期初から比較的堅調な値動きとなりました。4月16日には緊急事態宣言が7都府県から全都道府県に拡大され、実体経済への影響が懸念されましたが、米中の感染拡大がピークを過ぎたとの見方や、4月27日に日本銀行が金融緩和の強化に動いたことなどもあり、日経平均株価は4月30日には2万193円と、2万円台を回復しました。5月下旬にかけて緊急事態宣言が段階的に解除されたことで、経済活動再開への期待が高まり、6月9日には2万3,185円の高値を付けましたが、米中で感染再拡大が意識され、6月15日には日経平均株価が終値で2万1,530円に下落しました。6月19日からは国内で都道府県をまたぐ移動制限が全面解除となり、景気回復への期待も増しましたが、感染再拡大の懸念と各国政府による財政出動や金融当局による超金融緩和との強弱感が対立し、日経平均株価は2万2,288円で当期末を迎えました。

外国為替市場では、5月7日に1ドル=105.98円まで円高ドル安が進みましたが、株高の流れを受け6月5日に1ドル=109円前半を付けました。その後、感染再拡大の懸念から1ドル=106円前半まで円高ドル安が進みましたが、当期末は1ドル=107円後半で終わりました。

一方、日本の新興株式市場は、日経ジャスダック平均株価および東証マザーズ指数ともに反発局面が続く、日経ジャスダック平均株価は3,442円、東証マザーズ指数は2018年11月以来の月末終値での1,000台乗せとなり、1,012で当期末を迎えました。

当期における東証一部市場の一日平均売買代金は前年同期比10.3%増の2兆7,265億円、マザーズ市場の一日平均売買代金は同60.6%増の1,894億円、ジャスダック市場の一日平均売買代金は同54.6%増の666億円となりました。

当社は、20年来取り組んできたお客様本位の業務運営を実現するために、昨年10月から一層の「改革の断行」に取り組んでおります。昨年11月には「地区アドバイザー本部制度」を廃止し、従来の本社本部主導の営業推進体制を改め、支店主導の体制を構築しました。また、この改革を成し遂げるために、4月1日に新執行体制をスタートさせ、さらに2023年3月末をターゲットとする新中期経営計画「アタック3」を発表させていただきました。

このようななか、株式につきましては、低金利環境の下で安定性と配当に注目した資産株のご提案に加え、当社グループの強みであるリサーチ力を生かした中小型成長企業への投資のご提案をするなど、お客様のニーズにお応えする施策を引き続き実行して参りました。

いちよしファンドラップ「ドリーム・コレクション(愛称:ドリコレ)」につきましては、お客様の保守的な資産の中長期運用商品としてのニーズが広がっており、当期末の残高は1,222億円(前年同期末比0.8%増)となりました。

投資信託につきましては、世界の好配当利回り株に投資するファンドやREIT(不動産投資信託)、国内外の中小型株式ファンド、地域金融機関向けの私募投資信託など、お客様のニーズに即したご提案を行って参りました。

グループのいちよしアセットマネジメントにおきましては、投資信託の基準価額下落の影響等により、当期末の運用資産残高は3,000億円(前年同期比15.7%減)となりました。

以上の結果、当社グループの純営業収益は37億92百万円（前年同期比10.1%減）となりました。また、販売費・一般管理費は41億74百万円（同6.4%減）となり、差し引き営業損失は3億81百万円となりました。

内訳につきましては以下のとおりです。

① 受入手数料

受入手数料の合計は36億89百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

[委託手数料]

株券の委託手数料は12億60百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

このうち、中小型株式（東証二部市場、ジャスダック、マザーズ）の委託手数料は3億22百万円（同15.1%増）となり、株券委託手数料に占める中小型株式の割合は25.6%となりました。

[引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料]

発行市場では、新規公開企業は3社（前年同期は新規公開企業4社）の幹事・引受シンジケート団に加入いたしました。また、既公開企業に係る公募・売出しはありませんでした（前年同期は1社）。

この結果、引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料の合計は5百万円（前年同期比50.0%減）となりました。

当期末における累計引受社数は、1,120社（主幹事56社）となりました。

[募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料]

投資信託に係る手数料が6億54百万円（前年同期比29.0%減）となり、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料の合計は7億49百万円（同20.5%減）となりました。

[その他の受入手数料]

その他の受入手数料は、当社の受益証券残高に係る信託報酬が8億43百万円（前年同期比11.7%減）、いちよしアセットマネジメントの運用に係る信託報酬が2億92百万円（同20.6%減）となり、これに当社のファンドラップに係るフィー等3億32百万円（同6.9%減）、アンバンドリング手数料、保険取扱手数料及び公開支援に伴う手数料等を加え、合計15億96百万円（同13.6%減）となりました。

② トレーディング損益

株券等のトレーディング損益は、17百万円の利益となりました。債券・為替等のトレーディング損益は、11百万円（前年同期比26.3%減）の利益となりました。その結果、トレーディング損益合計は28百万円（同206.8%増）の利益となりました。

③ 金融収支

金融収益は、信用取引貸付金の減少により49百万円（前年同期比35.5%減）、金融費用は、18百万円（同22.8%減）となり、差し引き金融収支は31百万円（同41.2%減）となりました。

以上の結果、当期の純営業収益は37億92百万円（前年同期比10.1%減）となりました。

④ 販売費・一般管理費

販売費・一般管理費は、人件費等の減少により41億74百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

⑤ 営業外損益

営業外収益が、投資有価証券配当金12百万円等で17百万円となり、差し引き16百万円（前年同期比23.1%減）の利益となりました。

以上の結果、当期の経常損失は3億65百万円となりました。

⑥ 特別損益

投資有価証券売却益等で1億3百万円の利益となりました。

これらにより、税金等調整前四半期純損失は2億61百万円となりました。これに法人税、住民税及び事業税21百万円及び法人税等調整額1億17百万円等を差し引きした結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億1百万円となりました。

なお、当期末の預り資産は、1兆7,305億円（前期末比12.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

[資産]

前期末に比べて29億39百万円(6.8%)増加し、464億70百万円となりました。これは、現金・預金が19億2百万円、預託金が11億80百万円及び信用取引資産が5億46百万円増加したこと等によるものです。

[負債]

前期末に比べて38億17百万円(25.9%)増加し、185億75百万円となりました。これは、預り金が19億52百万円及び信用取引負債が14億95百万円増加したこと等によるものです。

[純資産]

前期末に比べて8億78百万円(3.1%)減少し、278億94百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失4億1百万円及び配当金の支払い5億75百万円により減少したこと等によるものです。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	13,499	15,401
預託金	7,719	8,899
トレーディング商品	158	140
商品有価証券等	158	140
約定見返勘定	2	5
信用取引資産	9,899	10,445
信用取引貸付金	9,604	9,853
信用取引借証券担保金	294	592
立替金	112	101
募集等払込金	3,727	3,616
短期貸付金	2	6
未収収益	1,531	1,023
その他の流動資産	213	335
貸倒引当金	△2	△2
流動資産計	36,862	39,972
固定資産		
有形固定資産	3,239	3,355
建物	1,006	1,059
器具備品	750	736
土地	1,339	1,339
リース資産(純額)	10	9
建設仮勘定	132	210
無形固定資産	834	780
ソフトウェア	831	778
その他	2	2
投資その他の資産	2,594	2,362
投資有価証券	1,163	1,074
長期貸付金	32	24
長期差入保証金	1,008	1,003
繰延税金資産	383	253
その他	86	85
貸倒引当金	△79	△79
固定資産計	6,668	6,497
資産合計	43,530	46,470

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	0	0
デリバティブ取引	0	0
信用取引負債	2,927	4,423
信用取引借入金	2,532	3,458
信用取引貸証券受入金	395	965
有価証券担保借入金	67	227
有価証券貸借取引受入金	67	227
預り金	7,993	9,946
受入保証金	1,343	1,928
短期借入金	216	210
リース債務	4	4
未払法人税等	38	22
賞与引当金	654	258
その他の流動負債	1,031	1,111
流動負債計	14,279	18,132
固定負債		
長期借入金	150	150
リース債務	5	4
再評価に係る繰延税金負債	7	7
退職給付に係る負債	62	58
その他の固定負債	40	40
固定負債計	266	261
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	211	181
特別法上の準備金計	211	181
負債合計	14,757	18,575
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,577	14,577
資本剰余金	6,907	6,907
利益剰余金	12,631	11,653
自己株式	△4,167	△4,167
株主資本合計	29,948	28,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△43	63
土地再評価差額金	△1,125	△1,125
退職給付に係る調整累計額	△85	△88
その他の包括利益累計額合計	△1,254	△1,150
新株予約権	78	73
純資産合計	28,772	27,894
負債・純資産合計	43,530	46,470



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
営業収益		
受入手数料	4,124	3,689
トレーディング損益	9	28
金融収益	77	49
その他の営業収益	407	414
営業収益計	4,618	4,182
金融費用	23	18
その他の営業費用	374	371
純営業収益	4,220	3,792
販売費・一般管理費		
取引関係費	466	431
人件費	2,427	2,231
不動産関係費	615	586
事務費	551	547
減価償却費	146	130
租税公課	62	62
その他	190	184
販売費・一般管理費計	4,459	4,174
営業損失(△)	△239	△381
営業外収益		
投資有価証券配当金	14	12
受取保険金及び配当金	0	-
その他	6	4
営業外収益計	21	17
営業外費用		
その他	0	1
営業外費用計	0	1
経常損失(△)	△218	△365
特別利益		
投資有価証券売却益	-	68
新株予約権戻入益	0	7
金融商品取引責任準備金戻入	-	29
特別利益計	0	105
特別損失		
固定資産除却損	0	2
特別損失計	0	2
税金等調整前四半期純損失(△)	△218	△261
法人税、住民税及び事業税	90	21
法人税等調整額	△120	117
法人税等合計	△29	139
四半期純損失(△)	△188	△401
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△194	△401

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△188	△401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	106
退職給付に係る調整額	△6	△2
その他の包括利益合計	△0	104
四半期包括利益	△188	△296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△194	△296
非支配株主に係る四半期包括利益	5	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2021年3月期 第1四半期連結業績報告

(1) 受入手数料

科目別内訳

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減率	前連結会計年度
委託手数料	1,322	1,337	1.1%	4,913
(株券)	(1,281)	(1,260)	(1.6)	(4,745)
(受益証券)	(40)	(76)	(87.6)	(168)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	11	5	50.0	557
(株券)	(11)	(5)	(50.0)	(557)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	943	749	20.5	3,980
(受益証券)	(921)	(654)	(29.0)	(3,876)
その他の受入手数料	1,847	1,596	13.6	7,394
(受益証券1)	(1,679)	(1,467)	(12.6)	(6,733)
合計	4,124	3,689	10.6	16,845

1 その他の受入手数料(受益証券)の内訳

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減率	前連結会計年度
受益証券残高に係る信託報酬	954	843	11.7%	3,862
運用に係る信託報酬	368	292	20.6	1,395
ファンドラップに係るフィー等	356	332	6.9	1,475
合計	1,679	1,467	12.6	6,733

商品別内訳

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減率	前連結会計年度
株券	1,299	1,271	2.1%	5,327
債券	21	95	339.1	103
受益証券	2,641	2,198	16.8	10,777
その他	162	123	24.0	636
合計	4,124	3,689	10.6	16,845

(2) トレーディング損益

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減率	前連結会計年度
株券等	5	17	%	37
債券・為替等	15	11	26.3	52
(債券等)	(7)	(7)	(2.4)	(27)
(為替等)	(7)	(3)	(53.0)	(25)
合計	9	28	206.8	89

(3) 連結損益計算書四半期推移

科 目	前第1四半期	前第2四半期	前第3四半期	前第4四半期	当第1四半期
	[ 2019. 4. 1 2019. 6.30 ]	[ 2019. 7. 1 2019. 9.30 ]	[ 2019.10. 1 2019.12.31 ]	[ 2020. 1. 1 2020. 3.31 ]	[ 2020. 4. 1 2020. 6.30 ]
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営 業 収 益	4,618	4,820	4,511	4,894	4,182
受 入 手 数 料	4,124	4,293	4,074	4,352	3,689
ト レー デ ィ ン グ 損 益	9	16	30	33	28
金 融 収 益	77	88	60	53	49
そ の 他 の 営 業 収 益	407	422	346	454	414
金 融 費 用	23	51	23	16	18
そ の 他 の 営 業 費 用	374	373	327	414	371
純 営 業 収 益	4,220	4,396	4,160	4,463	3,792
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	4,459	4,541	4,364	4,420	4,174
取 引 関 係 費	466	496	500	540	431
人 件 費	2,427	2,376	2,343	2,341	2,231
不 動 産 関 係 費	615	727	605	593	586
事 務 費	551	586	563	607	547
減 価 償 却 費	146	128	123	138	130
租 税 公 課	62	70	63	59	62
貸 倒 引 当 金 繰 入 額					
そ の 他	190	155	165	139	184
営 業 利 益	239	145	204	42	381
営 業 外 収 益	21	46	40	55	17
営 業 外 費 用	0	85	4	7	1
経 常 利 益	218	183	158	90	365
特 別 利 益	0	3	81	0	105
特 別 損 失	0	0	14	48	2
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	218	180	91	42	261
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	90	100	63	24	21
法 人 税 等 調 整 額	120	1	56	50	117
四 半 期 純 利 益	188	279	211	32	401
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	5	5			
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	194	285	211	32	401

## 2021年3月期 第1四半期個別業績報告

## (1) 株券売買高(先物取引を除く)

(単位:百万株、百万円)

	前第1四半期		当第1四半期		増減率		前事業年度	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	271	471,733	298	484,395	9.9%	2.7%	1,212	2,089,460
(自己)	(14)	(28,181)	(6)	(9,887)	(56.7)	(64.9)	(69)	(116,984)
(委託)	(256)	(443,551)	(291)	(474,508)	(13.6)	(7.0)	(1,143)	(1,972,476)
委託比率	94.7%	94.0%	97.9%	98.0%			94.3%	94.4%
東証シェア	0.14%	0.14%	0.12%	0.13%			0.14%	0.15%
1株当たりの委託手数料	4円99銭		4円32銭				4円15銭	

## (2) 引受け・募集・売出しの取扱高

(単位:百万株、百万円)

		前第1四半期	当第1四半期	増減率	前事業年度
引 受 高	株券(株数)	0	0	88.0%	2
	"(金額)	214	15	93.0%	6,826
	債券(額面金額)				
	受益証券(金額) コマーシャルペーパー 及び外国証券等(額面金額)				
募 取 集 扱 ・ 高 売 出 し の	株券(株数)	0	0	89.5%	2
	"(金額)	201	13	93.5%	6,667
	債券(額面金額)				
	受益証券(金額) コマーシャルペーパー 及び外国証券等(額面金額)	140,222	183,848	31.1%	666,760

売出高及び私募の取扱高が含まれています。

## (3) 自己資本規制比率

(単位:百万円)

		前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
基本的項目	(A)	32,513	27,294	27,641
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	1,038	983	1,046
	金融商品取引責任準備金等	211	181	211
	一般貸倒引当金	2	2	2
	計(B)	823	799	833
控除資産	(C)	5,774	6,426	6,450
固定化されていない自己資本(A)+(B)-(C)	(D)	25,915	20,068	20,358
リスク相当額	市場リスク相当額	83	60	75
	取引先リスク相当額	496	359	398
	基礎的リスク相当額	4,141	4,116	4,081
	計(E)	4,720	4,536	4,555
自己資本規制比率	(D)/(E)×100(%)	548.9%	442.3%	446.8%

(注) 上記は決算修正後の数値に基づき算出しております。

## (4) 役員数

(単位:人)

	前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
取締役及び執行役員	8	10	9
執行役員	13	10	12
従業員	1,020	1,040	991